



お知らせ

## 「火災予防パレードを実施しました」

伊奈庁舎防災課（内線25006）

火災予防運動の一環として、11月6日、つくばみらい市消防団と消防署が合同で火災予防パレードを行いました。

パレードは、つくばみらい市消防団と消防署が3つのコースに分かれ、消防車両により市内全域を巡回し、火災予防への啓発を行いました。

市長からは、これから火災が起こりやすい季節になることから、今回に限らず、火災予防活動を継続するよう指示がありました。



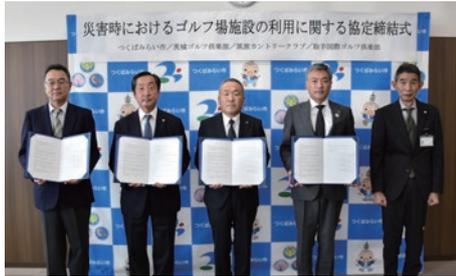
お知らせ

## 市内3ゴルフ場と災害時連携協定締結

伊奈庁舎防災課（内線25002）

市は11月10日、茨城ゴルフ倶楽部・筑波カントリークラブ・取手国際ゴルフ倶楽部の3者と「災害時におけるゴルフ場施設の利用に関する協定」を締結しました。

本協定は、大災害が発生した際、この3つのゴルフ場にご協力をいただき、施設内のスペースやお風呂・食事などの支援をいただくものです。これにより、被災時における心身へのストレス軽減や、より良い避難生活の確保が期待されます。



左から取手国際ゴルフ倶楽部富井義明支配人、筑波カントリークラブ篠原督夫支配人、茨城ゴルフ倶楽部青木則明支配人、小田川市長、渡邊副市長



お知らせ

## 「農業の未来」を筑波大と考える！

谷和原庁舎産業経済課（内線3104）

市では「みらい型農業事業」の一環として、筑波大学と連携し、大学が持つ高度な知識と、学生の斬新で柔軟な発想を生かし、市の若手職員とともに地産地消などの農業課題の解決に向けて、令和2年度から共同研究を行ってきました。

10月6日には2年間の共同研究の集大成として研究成果の発表会が行われ、農業課題解決に向けた提案がされました。



研究成果発表会の参加者



お知らせ

## 「伊奈氏ゆかりの地」協定を締結

教育委員会生涯学習課文化振興室（内線7302）

10月22日、つくばみらい市と埼玉県伊奈町・川口市の2市1町は江戸時代に各地域で活躍した伊奈半十郎忠治公など「伊奈氏」のゆかりの地として、更なる友情と信頼を深め、相互の発展が長く続くことを祈念し、歴史・文化的交流に関する協定を結びました。

伊奈氏は江戸幕府の代官を務め、河川改修や新田開発を行い、関東一円の発展の礎を築いた人物です。伊奈氏が堰や用水路・排水路を整備したおかげで、「谷原三万石」といわれる美田となり、現在でもつくばみらい市の農業



左から大島清伊奈町長、小田川市長、奥ノ木信夫川口市長

に重要な役割を果たしています。

協定後は、2市1町で伊奈氏に係る調査・研究の発表や功績の顕彰など、各種事業の実施について協力し、相互の文化振興・地域活性化を図ります。

※埼玉県伊奈町と本市は平成25年1月に友好都市を結んでいます。